

平成 21 年度予算の概要

【主なもの】

お母さんも子どもも健やかに

◎妊婦健康診査の充実

妊婦健康診査の公費負担回数を9回分増やし、受診票を14枚交付、また、里帰り出産と助産所での受診者についても、新たに助成対象に。

介護生活をサポート

◎介護保険利用者負担額助成事業

住民税非課税世帯の方を対象に、訪問介護、介護予防訪問介護、夜間対応型訪問介護の利用者負担額の半額（10%のうち5%分）を助成。

◎通所サービス利用者食費助成事業

住民税非課税世帯の方を対象に、通所系サービスの食費について、一食あたり200円を助成。

◎家族介護用品支給事業の充実

常時おむつを着用する必要がある高齢者を介護している家族に対し、月額8,000円を限度とした家族介護用品（おむつ）の現物支給の要件を緩和し、対象を拡大。

地球環境のためにできること

◎市域CO₂排出削減推進事業

二酸化炭素など温室効果ガスの排出量を減らすため、市内の中小零細事業所の業務用設備の省エネ診断とアドバイスを無料で実施する。併せて、診断後の設備改修についての借入金利子を補助。

◎太陽光発電支援モデル事業

太陽光発電設備を設置している市民に対して、発電量に応じた補助。余剰電力（自家消費分以外で売却しているもの）1kwhにつき15円を補助。

商店街を応援

◎装飾街路灯維持管理経費補助。

緊急雇用対策を実施

◎緊急雇用対策事業

◎ヘルパー養成研修受講支援事業

平和の尊さを次世代につなぐ

◎戦争体験の記録・収集事業

◎非核都市宣言平和事業

